

福祉心理学特別研究	担当教員	単位数	配当学年
	中村 恵子	6単位	2年
		履修方法(授業形態)	
		SR	

■事前に受講してほしい講義等

心理的な理論と支援（学校・教育心理学）・心理的な支援と応用演習（学校・教育心理学）

■授業のテーマ

福祉心理学研究の基礎と実践

■授業の目的

福祉心理学に関する研究課題を設定し、目的に即した研究方法を選択して論文を作成する。

■授業の到達目標

- ・福祉心理学および学校心理学における実学的な観点から研究課題を見つけることができる。
- ・変数間の関係として研究の目的を設定できる。
- ・テーマに即した先行研究を集め、自身の研究の位置づけを探求できる。
- ・研究目的に合致した研究方法を選定することができる。
- ・研究目的に合致した量的、あるいは質的データを収集できる。
- ・データを分析し、結果を導くことができる。
- ・リサーチクエスション（研究課題）に照らして考察することができる。

■授業の概要

手法としての研究を学び、自ら設定した問いに対する回答を導きます。

研究過程では、論理性、客観性、再現性および要素性の観点から検討を加え、心理学的な研究とは何かを学びます。一連の研究過程を通して、論理性と客観性を身に着けることがかなうはずです。

■授業の方法

個別指導

■授業時間外学修（予習・復習等）

- ・統計を含め心理学研究法について学んでおくこと
- ・研究テーマに即した論文や文献を読んでおくこと
- ・研究目的および研究デザインを考えておくこと

■評価の方法・基準（評価割合）

本研究への取り組み（20％）、3回のレジュメ（20％）、論文内容（40％）、最終プレゼンテーション（20％）

■履修上の注意事項

3回以上の面接指導と2回以上の通信指導を受けること。3回のレジュメ（構想レジュメ・第1回中間レジュメ・第2回中間レジュメ）提出が必須。

■論文作成のポイント（テーマと内容等）

	ポイント
1	テーマ：テーマの選定 内容：関心のある研究テーマを絞り込む
2	テーマ：テーマの設定 内容：研究テーマを決定する
3	テーマ：先行研究の収集 内容：テーマに関する研究を検索、収集する
4	テーマ：先行研究の選定 内容：テーマに関する先行研究を選定し、整理する
5	テーマ：先行研究レビューの作成 内容：先行研究を整理し、自分の研究の位置づけを検討する
6	テーマ：研究目的の策定 内容：先行研究レビューから自分の研究の位置づけと研究目的を策定する
7	テーマ：研究デザインの作成 内容：研究テーマと目的に即した研究方法を検討する
8	テーマ：研究デザインの策定 内容：研究テーマと目的に即した研究方法および研究協力者を選定する
9	テーマ：調査計画 内容：量的あるいは質的調査を計画する
10	テーマ：調査計画 内容：質問紙あるいは半構造化面接の質問項目を策定する
11	テーマ：調査の実施とデータ収集 内容：調査を実施し、データを収集する
12	テーマ：データ整理 内容：データを整理する
13	テーマ：データ分析（1） 内容：データを分析する
14	テーマ：データ分析（2） 内容：データを分析する
15	テーマ：データ分析（3） 内容：データを分析する
16	テーマ：データ分析（4） 内容：データを分析する
17	テーマ：データ分析（5） 内容：データを分析する
18	テーマ：データ分析（6） 内容：データを分析する
19	テーマ：結果の整理（1） 内容：分析結果から研究結果を導く
20	テーマ：結果の整理（2） 内容：結果を整理し、モデルを生成する
21	テーマ：仮説の検証あるいは仮説の生成（1） 内容：量的研究では仮説を検証し、質的研究では仮説を生成する
22	テーマ：仮説の検証あるいは仮説の生成（2） 内容：量的研究では仮説を検証し、質的研究では仮説を生成する
23	テーマ：仮説の検証あるいは仮説の生成（3） 内容：量的研究では仮説を検証し、質的研究では仮説を生成する

	ポイント
24	テーマ：リサーチクエストに対する考察（１） 内容：リサーチクエストに対応した考察を行う
25	テーマ：リサーチクエストに対する考察（２） 内容：リサーチクエストに対応した考察を行う
26	テーマ：修士論文の執筆と指導（１） 内容：研究目的、先行研究、リサーチクエストをまとめる
27	テーマ：修士論文の執筆と指導（２） 内容：研究方法をまとめる
28	テーマ：修士論文の執筆と指導（３） 内容：結果をまとめる
29	テーマ：修士論文の執筆と指導（４） 内容：考察をまとめる
30	テーマ：修士論文のプレゼンテーション 内容：プレゼンテーションにまとめる

■教科書・テキスト

研究課題に応じて適宜紹介する。